

製品名: BRMS1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84669**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	28 kDa

抗原情報

遺伝子名	BRMS1
別名	BRMS1;;BRMS1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9HCU9
免疫原	ヒト BRMS1 由来の合成ペプチド

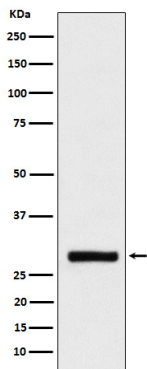
背景

転写抑制因子。RELA の Lys-310 における脱アセチル化を促進することにより、NF-κB による転写活性化を抑制する。プロモーター

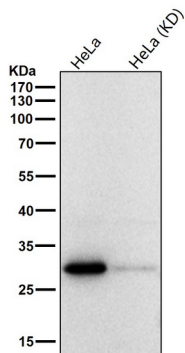
領域への HDAC1 の結合を促進する。NF- κ B によって制御される抗アポトーシス遺伝子の発現を抑制する。基質への接着が不十分な細胞においてアノキスと呼ばれるアポトーシスを促進し、転移を阻害する可能性がある。乳癌における転移抑制のメディエーターとなる可能性がある。

研究分野

画像データ



HeLa 細胞溶解物における BRMS1 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。